

心耕

3月号

忙しさを終えたと思ったら、新しい資料が着いた。一から書き直し。7死を題材。

6 6 2 7

今月の行事

●十二日 常例法座 取り止め

オミクロン恨み節！

●春季彼岸会

十八日～二十四日(一週間)

※西光寺での法要

・一週間 毎朝六時半より

・二十日 法要 午後一時より

・法話 若住転

・二十一日 中日法要 午後二時より

・法話 住転

・二十二日 法要 午後一時より

・法話 三島+乙

写経会 十二日 午後一時

三島の勉強会 二十日午後六時・二十日 全所十時

お磨き 十一日全所十時・草刈り朝八時

御慶朝 毎朝 6時30分

今月は太刀魚(私の郷里ではワチンギ)を二度買った。最初は「頂いたボウチでは食べないので」とワザワザ届けて頂いた。関東などの東日本では食べる習慣が余りない。塩焼きで食べた。

二度目は、寺に来る用事に合わせて釣りに行き、私好みなことが知りておられたので、釣果の太刀魚を持って見えたのだ。若住転と分けて頂いた。今度は煮つけ、おいしい匂いが家中に漂っている。

郷里でと溪の帰りの漢師さんがお寺に立ち寄り、バケツにいっぱい、アサリ・赤貝・メカジキなど貝類・ワチンゴ(まじら)に似ているオコシ(オコシ)などを置いてくれた。全部おいしく食べてくれた。

われ称え

われ聞くなれど

南無阿弥陀仏

つれていくぞの

親のよび声

原口針水

南無阿弥陀仏、仏教の伝わるるところには必ず伝えられて
いる六字の名号です。お念仏です。浄土真宗では
行住坐臥、いつでもどこでもどんな時でもお念仏称えな
さいと教えます。私もナンマンダブと称えます。

原口師は江戸時代末期から明治の末にかけて、本願寺
の屋台骨を背負って立った俊英中の俊英でした。博學
は広く知られるところでした。明治期の激動の中で、神道
国教化の国策を容赦なく批判し、教団の進路に多くの

進言をし、後進の育成では、お坊さんの勉強の場で旧約
聖書を講義するなど博學ぶりは今に至るまで人の口の上
がるほどです。生まれは熊本・山鹿の光照寺。

男女老少・賢哲愚夫・豪貴鄙賤、その一切を選ばず誰
もが等しくお念仏は称えられます。そしてその真意を
深く頷くことができます。人間の浅知恵が多少邪魔をし
ますが、お念仏から頂く仏さまの智慧と慈悲は時間も
空間も自然の限りに広がり、人ひとりを深く抱いてくれ
て、「かならず助ける」仰って下さいます。そして必
ず助けてくださいます。

表題の短歌は、親が人としての命の姿を亡くしても、
お念仏として何処までも一緒にいてくれるという喜び
の歌です。そしてまた仏さまのお慈悲の尊さをたたえ
る歌です。浅知恵だけに終始しては決してわかることが
出来ません。ナンマンダブナマンダブ

『仏説無量寿経』 一

本年は寅年とのことです。本来の虎は百獣の王ですがこの寅は「慎む」とか「いずまいを正す」と言う意味だそうです。慎み生活を正して一年を過ごしたいものです。無理かな！

今回より暫くまたは時々、『仏説無量寿経』の事をピックアップしていきたいと思っております。

『仏説無量寿経』は、二世紀半ば頃に中国後漢で訳されたのが最初のように、それ以来九世紀末の中国宋の時代の訳まで多くの訳が出されていましたが、現在まで残ったのが五つだそうです。因みにその五つを列挙しますと

- ②④ 後漢 支婁迦讖 平等覚経 仏説無量清淨平等覚経
- ②④ 吳 支謙 大阿弥陀経 仏説阿弥陀三耶三仏薩樓仏檀
- ④⑧ 魏 康僧鎧 仏説無量寿経 ↑「浄土真宗所依の經典」
- ④⑧ 北魏 菩提流支 無量寿如来会 大宝積経卷第17・18
- ③⑥ 宋 法賢 莊嚴経 仏説大乘無量寿莊嚴経

こうなります。○数字は願の数です。二番目が国の名で、三番目が訳者名で、四番目が一般的に言われるお経の名称です。一番下は正式名称を入れようとしたのですが長すぎて入らないので字を小さくしてみました。それでも入らない長い名前の物が有りました。それぞれを二十四願経、三

十六願経や四十八願経と言うことも有ります。

又、浄土真宗の所依の經典である仏説無量寿経を『二巻経』と言うことも有りますが、特に『大経』と呼んでおります。これは浄土三部経と言われる仏典である『観無量寿経』や『仏説阿弥陀経』と比較して長いからだと言われています。しかし量的なことだけでは無いようです。他の經典は私達衆生の方から浄土へと向わなければならぬようですが、『大経』は阿弥陀仏の方から私達に向かつて来ているのです。子供を諭すときに子供の目線までしゃがんで言葉を送るように、私達の所まで来られているのです。つまり大いなる処から来た教えと言うことで『大経』と言う人もいます。『大経』と言う言葉が最初に見られるのは道綽禅師の『安楽集』の「凡聖通じて往生する」偉大な教えと言う意味です。亦『大経』を見て鑑ますと下巻には『観無量寿経』が説かれている「三輩往生」や『仏説阿弥陀経』が説かれている「胎化得失」などなど浄土三部経の教えが全てこの『大経』に収まっているということで大いなる経と言う意味で捉えている方もいるようです。親鸞聖人は三部経が含まれていることと凡聖すべてを救う教えと言うことで、大いなる経『大経』と捉えているようです。

法座案内

十二日はじめの一步 中止

春季彼岸会 十三時〜十五時

太陽が真西に沈む春分の日。西は、阿弥陀如来が建立された極楽浄土を表します。阿弥陀如来のすくいを考える時間が彼岸会です。感染症対策として蜜を避けるため例年と予定を変更して行います。お参りには感染症対策のご協力をお願い致します。

午前の部

十八日〜二十四日 毎朝六時半〜七時

午後の部 十三時〜

日付 お勤め 法話

二十(日) 日没礼賛 若住職

二十一(月) 初夜礼賛 住職

二十二(火) 中夜礼賛 三島さん

***お彼岸の家庭参りは、別項を参照の上、同封ハガキにて返送して下さい。**

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十三日(日)八〜九時 是非お手伝いを!

・おみがき

仏具をきれいにします。簡単な作業です。是非 お手伝いください

十一日(金) 十時〜十二時 弁当付

・写経会

十一日(金) 十三時〜十五時
ゆつくりと書いています。いつでもどうぞ

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 二日 四月は六日 十八時〜
婦人会 二十日 十時〜十二時

・門信徒会費 口座振込について

振込番号です ゆうちよ銀行
西光寺門信徒会 00180-0-713424

・愚痴聞き場「あみだぐち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けています。以下からアクセス!

・心耕発送者募集!

心耕(月刊西光寺新聞) 発送作業をお手伝いいただける方を募集します。

形態…三カ月に一度 主に月初めの平日 時間…一〇時〜一二時 特製ランチ付♪

・西光寺公式アカウントが出来ました

西光寺のライン用アカウントが出来ました。お寺の行事などを配信予定です。

ラインをされている方は、左のQRコードから登録してください。

・西光寺チャンネル新作配信

YOUTUBEの西光寺チャンネルにて、一番短い勤行の重誓偈を配信 西光寺チャンネルで検索か、以下からアクセス

・法事について

三月の法事は通常通り受付をしていますので、お申し込みください。

・お参りについて

感染症予防にご協力をお願いいたします。



鬼畜

鬼畜○○というところ
現在では使うことも
ためらうような、相手



を罵る言葉として用いられます。また、残虐な行為を行
った人を鬼畜とも言います。

鬼畜は元々二つの言葉が合わさったものです。「餓鬼」
と「畜生」の二つです。いずれもこの世の行いによって
生まれ変わる六道輪廻の特に下位に属します。

「餓鬼」とは、貪欲であれがほしいこれがほしいと相
手の迷惑も顧みずに過ごしていたものが落ちる世界で
す。ひたすら飢えや渇きの苦しみを味わいます。

「畜生」とは、理性を失い本能のままに過ごしていた
ものが落ちる世界です。人間以外の動物に生まれ変わ
り、家畜のように人に害されることに怯え、互いを食い
散らかすことを繰り返します。

餓鬼が次第に痛みに耳を貸さない悪鬼としてのイ
メージが強くなり、畜生の理性を失う部分が協調され、
いつのころから二つの言葉が合わさり「鬼畜」という言
葉が生まれました。

「鬼畜」の所業は他人事ではありません。縁が整
えばいつだって自分にも可能性があるのです。

「お父さんゆっくう食
べなさい」
そいつ娘のまにに
二飯粒
若狭私

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用
語を紹介して
います。

吉祥

住みやすい街、学生
の街としても有名な
吉祥寺。吉祥寺には名

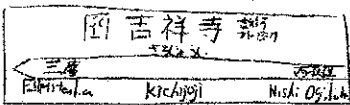


の通り吉祥寺があるかと思いきや存在しないのです。正確に言
うと現在はないのです。では、いつあったのかというと江戸時
代に遡ります。江戸の大火事によって、吉祥寺は焼失し、区画
整理によって駒込へ移転となります。玉川上水開通で跡地の開
墾がなされ、村人たちが戻る際、吉祥寺への愛着から吉祥寺村
と名付けられました。

そもそも吉祥とは何かといいますと、インドのラクシュミー
という繁栄の女神が仏教に取り入れられた天です。仏教では竜
王を父とし、鬼子母神を母とし、毘沙門天を夫としました。五
穀豊穰を願う際に吉祥悔過といわれる法要が古代より薬師寺
で営まれてきました。

また、吉祥はめでたい事がおきる前兆という意味もあり、お
釈迦様がさとりを開かれる際、吉祥という子供が吉祥草で編ん
だ蓑を捧げ、その上に座られたという話も残
っています。

江戸初期の村人たちの思いが残した吉祥寺
は、今も子育て人口が多い街として人を育てて
います。



住職多感

仏教は、この世はいい所でどうかすれば天国にもなるところだ、とは言いません。五濁悪世（ごじよくあくせ）といつてとんでもない所だと言います。

1、劫濁（こうじよく） 2、見濁（けんじよく） 3、煩惱濁（ぼんのうじよく） 4、衆生濁（しゅじょうじよく） 5、命濁（みょうじよく）

の五つが五濁です。ものすごくわかりやすく言うと、考え方が間違つてしまつて、好きなことさえできてりやいいんだ、人のことなんか知るもんか、となつてしまえば、しいては自分自身のことさえわからなくなつて粗末にしてしまう。世の中そんなところじゃないですか。ということでしょう。

仏教は厳しい。五濁は止まることを知らずに五濁増、時代とともにさらに深まると思つてのです。今の世何処をみたつてそうじゃあないですか。お釈迦様の頃から説いてきたのです。

絶望しますよ。しかしねえ。私が仏教を尊く思い坊さんになつてよかつたと思うのは、絶望したつて明るく歩める人生があるということをお教えられ、その通り知られてきたから。誰が教えてくれた、誰が知らせてくれた。世間の全部の人、全部の出来事。つまりは阿弥陀さん、一緒にいるぞのお念仏。

お念仏はいいなあ。心が開かれていく。お念仏なければとんでもないニヒリストでしかなかったらう。嬉しい時には本当に嬉しく、悲しい時には本当に悲しく、そのまんまであることが一番の安心どころと教えてもらったのだから。

今月はお彼岸だ。仕事ができる事一つを頼りに郷里から出てきた人が、子を育て、家を建て、派手な遊びもせず、休みには朝から焼酎飲んだ。飲みすぎだと家中から叱られて三十年・四十年・五十年、そんな年寄りも次々とお浄土へ還られる。寂しい。私もそこへ仲間入り。まあ寂しくはないか。

四月の行事

・十二日 常例法座

・二十四日 日曜法座

・八日 写経会

・五日・十二日 勉強会

・草刈り 十七日

○ 門信徒総会は、毎年四月に開いていましたが、今年は五月に延期します。

発行

浄土真宗本願寺派 (西)

西光寺

〒二九〇〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三十一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP. <https://www.saikohji.net>

MAIL saikohji@hb.tpl.jp